

■ 工事の遅れが生じないようスケジュールを管理する「工程管理」について学びました。



無駄なく、効率よく作業が進むように工程表を作成し、予定とずれが生じないようスケジュールを管理する工程管理について、グループワークを交えながら学びました。

- 1 日時 令和5年7月14日（金）13：30～16：30
- 2 場所 ライブ配信
- 3 対象者 岐阜県内に本店が所在する建設関連企業の社員
- 4 参加者 21社 37名
- 5 内容

時間	研修内容	講師
13:00～13:30	(受付) Zoomの設定や操作について説明があります。13時20分までに接続してください。	
13:30～16:30	1) 工程管理の概要 ・工程管理の役割と手法 2) 各種工程表の作成演習 ・各工程手法の利点と欠点 (バーチャート、グラフ式工程表等) 3) ネットワーク工程表の演習 ～事例を活用した演習～ ・他の工程表では解決が難しい工費&工期について 最良の工程管理を学ぶ	(株)日本コンサルタントグループ 建設産業研究所 五味 信治 氏
16:30	閉講	

- 6 主催 建設ICT人材育成センター ((公財)岐阜県建設研究センター内)
- 7 CPDS 3ユニット (認定講習)
- 8 受講者の感想

- ・ ネットワーク工程表を普段使用しないので非常に勉強になった。
- ・ オンライン形式なので、実習問題で個人で考える際に周りの雑音を気にすることなくできた。
- ・ 改めて工程管理の見直しができた。
- ・ 分かりやすい説明だった。

以上